

D wing

VOL. 27

ディー・ウイング

この人に聞く!
第10回 お仕事の **ヒント**

介護のための
プリセプターシップ

第25回 *Care Point*

服薬介助の
ココを知っておきたい!



介護のためのプリセプターシップ

看護師の世界で新人教育の手法として1980年代から導入されている「プリセプターシップ」。この教育方法が介護の現場でも注目され始め、採り入れた施設が少しずつ増えてきています。富山県介護福祉士会副会長として、プリセプターシップの普及・研修に取り組んでいる舟田伸司さんに、介護現場にプリセプターシップを導入するときのポイントをうかがいました。

○JTで新人の学びや気づきをサポート

▼プリセプターシップとは

「どんな教育指導法ですか」プリセプターシップとは、1人の新人職員(以下、プリセプティ)に対して1人の指導職員(以下、プリセプター)が一定期間付き、マン・ツーマンによる○JT(On the Job Training)で計画的にトレーニングを行う教育指導方法です。プリセプティは見て、教わり、学んだことを実践しながら、失敗や成功を重ねて学び続けます。

▼プリセプターシップの○JTの特徴をもう少し教えてください

ポイントは「新人に業務を教え込む」のではなく、「意図的、計画的、継続的に新人の学びをサポートすること」です。プリセプターは職場への適応や精神面での支援も行います。

「なぜ看護教育で定着したのですか」新人看護師の中には、配置された現場に適応できずにリアリティショック(「何もできない」と感じるショック状態)に陥る人がいます。新人看護師が定着し、安心して仕事に取り組みめるように、一人ひとりのパーソナリティや適応力に合わせて精神的なサポートをするため、プリセプターシップが採り入れられました。

「介護職の教育にも適しているのですか

介護職を目指す人は、有資格者や無資格者、研修修了者、実践経験がある人や未経験者などさまざまです。仕事に対する姿勢や意欲もまちまちです。新人といつても年齢層は幅広く、人生経験が異なりますし、最近では外国人も受け入れるようになりました。集団研修に加えて、プリセプターシップで個々に適した指導をすることで教育効果が上がります。

指導に貫性と継続性を保てるシステムなので、プリセプターシップがうまく機能すると、新人が自分の目標や目標に至るプロセスを考えるようになり、定着率アップや離職防止にもつながると思います。

▼どのように導入するのか

「導入前に準備することは?」

プリセプターシップが成功するか否かは、ひとえに「組織全体で人を育てる風土づくり」にかかっています。人材不足から即戦力を望みますが、新人に介護技術の習得ばかりを求めていると、自分で考えて行動することができないスタッフになってしまいます。そうなると、せっかく仕事ができるようになっていても、やりがいを感じられずに離職してしまうかもしれません。

まず、しっかりと「目標設定」をすることが最も重要です。これは職員全員を巻き込んで行うことがポイントです。プリセプターシップを導入すると、施設でどんなメリットやデメリットが生

▼プリセプターシップで起こりやすい問題

「プリセプターになると仕事が增える、と敬遠されそうですが」

プリセプターの負担感が増さないように、アシエンター(プリセプターの先輩職員)が付いてサポートするなど、チーム全体で新人の育成状況を把握できるように体制を整えることも重要です。自分が新人だった頃、先輩職員の指導のおかげで成長できたという体験があれば、自分もプリセプターとして新人をサポートしたいと思うものです。

「プリセプティとプリセプターがいつしよに行動できない時間はどついたらいいですか」

日によつては別の先輩職員がプリセプターに付いてもいいと思います。ただし、人によって指導方法が違ふと新人は混乱しますので、指導方針を共有していることが大切です。

また、ツールとして交換ノートやフロア共有ノートなどを利用してプリセプティの疑問にプリセプターが回答したりアドバイスすることで、コミュニケーションを補う工夫もあります。当施設では「メール」のLINEも使い、回答を早くもらえるようにプリセプティに好評です。

まれるか、みんな考えてみて下さい。それから、運営理念の実現のために必要で、かつ、なりたいたい介護人材像を具体的に設定します。特に、人材の成長過程が見えるように目標を設定することが大切です。

「成長過程が見える目標設定とは?」

方法のつが「介護ラダー」の策定です。ラダーはハシゴという意味で、経験年数ごとに介護技術やその実践能力、管理・教育の技術や能力を設定します。こうすると、先輩職員も自分の役割を確認して、次の目標をはっきり自覚することができます。

チーム全体でフォローし合って新人を育成

▼プリセプターシップの実際

「どんな体制を組むのですか」

プリセプティ1人とプリセプター1人の組み合わせが基本です。当施設では、プリセプターは3年目以上の職員で、そこにアシエンター(プリセプターの先輩職員)が加わってプリセプターをフォローします。また、精神的な支援を行うメンターも配置し、チーム全体で新人の育成状況を把握しています(図)。介護職の資格を持たないプリセプティには、精神的な支援の面を考えて、かつ同じ立場だった転職組の職員をプリセプターにあてるようにしています。

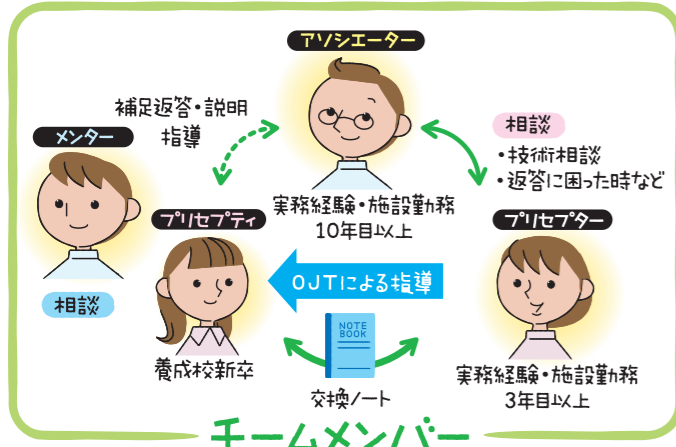
プリセプターシップ交換ノート

プリセプティがノートに質問を記入し、プリセプターが回答を記入。アシエンターもノートに助言を記載できるので、プリセプティは別の意見に触れることができるし、プリセプターの負担感を軽減できる。

フロア共有ノート

当施設では、誰でも書き込めるノートを各フロアのステーション内に設置。主にフロアの介護リーダーが回答するが、多職種の全スタッフが記入・閲覧できる。

■図:組織構成イメージ(例)



「やってみて失敗したときはどつづけますか?」新しいことを始めると、うまく行くこともあれば、失敗することも当然あります。失敗したときに「やはり駄目だった、仕方がない」とそのまましていると失敗体験が残ります。たとえ失敗しても、何が問題だったのかを分析し、問題解決策を立てて実践する。いわゆる「PDCAサイクル」の視点が継続的な教育を行うために必要です。つねに教育システムの見直しをすることが大切なのです。

※PDCAサイクル:組織が行う一連の活動をPlan・Do・Check・Action・PDCAという観点から管理すること。目標を設定し、実行し分析を加え、うまく行かない点を改善する、以上を継続的に業務を改善する。

MESSAGE

舟田さんからのメッセージ

舟田伸司さん

黒部市介護老人保健施設カリエール 係長
富山県介護福祉士会 副会長
日本介護福祉士会 常任理事



プリセプターシップ

介護の人材というパーツではなく、その施設にとって必要な、役に立つ人材を育てる——職員全体の意識転換が基本です

■教育システムづくりに組織全体として当施設が取り組み始めたのは、14年ほど前です。養成校出身者以外に年齢も経験もさまざまな新人が入ってくるようになったのがきっかけでした。全くゼロの状態からスタートで、全職員で介護ラダーを作るところから始め、プリセプターシップの導入準備に1年かかりました。その後の10年ほどは紆余曲折の連続でした。当初はアシエンターが付いていなかったため、プリセプターが指導に行き詰まったこともあるし、目標設定が高すぎて自信を失って辞めていく新人もいました。その後、資格取得前の新人用の介護ラダーを追加するなど、方向修正をしながら進め、ここ数年でやっと安定してきたところ です。

■プリセプターシップは、うまくいかなくても数力年計画で長期的に取り組むことが必要です。新人が入って来ない時期などは体制を立て直す時期にあてて改善を図ることもよいと思います。

■せっかく介護に世界に入ってきた人には、「利用者さん本来の力を引き出せた」といった介護本来の面白さや、現場ならではの喜びを味わってもらいたいです。このような「成功体験」を積み上げて、組織で共有できれば素晴らしいことだと思います。施設によってはプリセプターシップがベストとは言えないでしょうが、こういう教育法があることを知っていただき、あらゆる介護現場の人が成長する職場に転換することを願っています。

服薬介助のココを 知っておきたい！

年齢とともに病気を抱えた人が多くなり、当然のことですが施設入所や通所では高齢の利用者の多くが薬を使用しています。服薬を介助する介護スタッフは、処方に従って服薬してもらうことに細心の注意を払わなくてはなりません。介護スタッフが知っておくべき基本的な薬の知識と、安全に服用してもらうための注意点について、管理薬剤師の大木一正さんにお話をうかがいました。



【監修】
有限会社クリーン薬局
代表取締役
管理薬剤師
大木一正

あります。またとろみ剤を使う、ゼリーといったものに食べるなどで、飲みやすくすることもできます。また錠剤を粉砕したりカプセル剤を開封するときは、薬の効果が損なわれることがあるので、薬剤師に相談しましょう。

日頃から医療職と密に連携を

薬の悩みや疑問は、医師や薬剤師、看護師に伝えて対応を求め、日頃から医療者に何でも気軽に相談できる関係を作っておくことが大切です。

薬のことを薬剤師に相談すると、薬剤師は医師と相談して剤形を選択したり、患者さんの生活に合うように薬の飲み方を変更したり、処方を見直して薬を減らしたりすることがあります。薬剤師とも積極的に情報交換をして、利用者さんのQOLアップに取り組ましましょう。

薬を飲み込みにくくなる嚥下障害にも注意



年齢の影響や脳卒中の後遺症などで嚥下障害が起こることがあります。そうすると、上手に薬を飲めたように見えても食道の途中で引っかかっている場合があります。そのため、誤嚥に注意しつつ十分な量の水やぬるま湯で飲んでもらうようにします。

錠剤などに変更ができる場合が

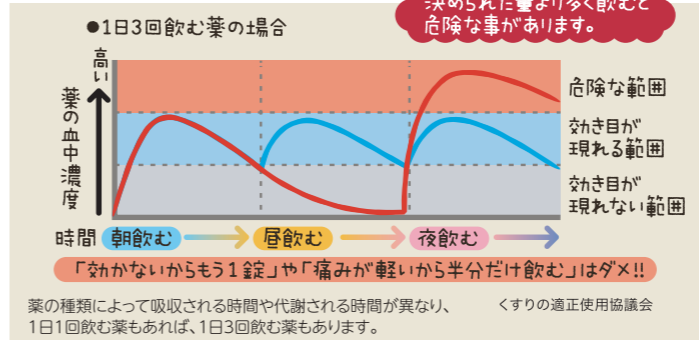
薬の飲み方は血中濃度と関係

なぜ薬には飲み方と飲む量が決まっているのでしょうか。それを理解するためには、薬の血中濃度の变化について知っておくことが大切です。

薬を飲むと、有効成分が体内に吸収されて血液中に溶け込み、次に代謝されて尿や便などから排泄されます。薬が効くのは、必要な有効成分が血液中に溶け込んでいるからです。薬の効き目が最もよく現れるのは血中濃度が最も多くなる時です。ちょうどよい範囲にあるときです。量が多過ぎると、薬の効果が強過ぎたり副作用が起こったりします。逆に少な過ぎると、効果が弱くて治療の目的を達することができません。ですから、「効かないからもう1錠」や「調子がいいから半量に」などの勝手な調節はやってはいけないことです。

血中濃度の变化は肝臓や腎臓の代謝能力などにも影響されます。したがって、医師は患者さん一人ひとりにいわれる追加減をして適切な血中濃度を維持できるように服用方法と飲む量を決めています。これが1日の服用回数や1回の服用量を守らなくてはならない理由です。

図 薬の血中濃度



適切な服薬介助のポイント

服薬はコップ1杯の水かぬるま湯で

水の量が少ないと喉や食道の途中で薬が貼り付いて、そこで溶けてしまい、炎症を起こすことがあります。喉や食道で溶けてしまった薬は、本来の効果を発揮することができません。

水がおすすめの理由

- お茶.....薬の効き目が弱くなることもある
- 牛乳.....薬が効くのにかかり過ぎることがある
- コーラ.....含まれているカフェインのため、眠れなくなることがある
- ジュース.....果物や野菜の成分は薬の効き目を変えてしまうことがある
- アルコール.....薬の効き目を変えてしまうことがある

薬の飲み忘れと飲み過ぎの対応

飲み忘れ

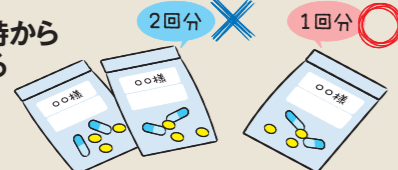
服薬介助で起きやすいミスは、飲み忘れ(飲ませ忘れ)です。気づいたときに飲ませた方がよいのか、そのまま次の服用時間まで待つ方がよいのか、介護スタッフが判断に悩むところです。通常は、服薬すべき時刻と気づいた時刻により判断します。



飲み過ぎ

薬の飲み過ぎは体への影響が大きくなる可能性があり、特に認知症の人には飲み過ぎを起こさないように細心の注意が必要です。本人が飲んだことを忘れて再度飲んでしまったり、他の人の薬を誤って飲んでしまった場合は、まず服用した薬の名前を薬剤情報提供書やお薬手帳で確認しましょう。

- 1 薬の服用時間帯を確認
- 2 飲んでよい時間帯であればすぐに飲ませ、次に飲む時間を少し遅らせる
- 3 飲んでよい時間帯を過ぎていれば、1回抜いて次の服薬時から飲み始める



※服薬間隔のめやす	1日の服薬回数	あけるべき時間
	1日3回の薬	4時間以上
	1日2回の薬	6時間以上
	1日1回の薬	12時間以上

飲み間違いの防止対策

薬を服用してもらうときは、薬が本人のものであるかどうか、必ずフルネームで呼称し、確認する。

服薬意欲を支える働きかけも重要

- 「元気が出る薬を飲みましょう」「だいぶよくなりましたね」など、声かけを工夫する。
- あらかじめ薬剤師に薬を飲む目的をわかりやすく話してもらい、同じ表現で利用者さんに繰り返し説明して、薬を飲むことの重要性を理解してもらう。



かかりつけ薬局

お薬手帳の整理

- 複数の医療機関に通院している場合は、薬局ごとにお薬手帳をいくつも使っている人がいるが、どの薬局でも同じ1冊のお薬手帳を使うこと。そうしないと、薬剤師は患者さんが服用している薬の相互作用のチェックができない。
- かかりつけ薬局を1つ決めて、どの医療機関の処方箋もその薬局に持って行き、薬物治療を一元管理してもらうことが理想的。

これからの介護の姿を考える 「自立支援介護実践セミナー」を 全国5ヶ所で開催!

これまで数年に渡って、Dケアセミナーで取り上げて来たテーマの一つに「自立支援介護」がありました。今後まだまだ上がっていく高齢化率や、介護保険財政の問題を踏まえれば、自立支援介護の必要性が高まっていくことは間違いありません。白十字としてもこの流れに商品でお応えする道を探ってきました。その成果がこのたび「サルバ自立支援パッド」として形になり、自立支援介護実践セミナーと連動した新商品発表を開催することができました。2月10日の東京を皮切りに、13日は札幌、24日に甲府、26日に仙台と、各地で開催し、自立支援介護の考え方から具体的な実践方法に渡って皆さんに



情報をお届けすることができました(福岡は本誌発行後の3月に開催)。そして「サルバ自立支援パッド」についても、自立支援介護を支える新たなパッドとして、理解を深めていただけたことと思います。

セミナーを開催した地域以外のみなさまにも順次ご紹介をして参りますので、ぜひ当社担当までお問い合わせください。

D-CARE Report

国際医療福祉大学大学院 竹内孝仁教授



情報をお届けすることができました(福岡は本誌発行後の3月に開催)。そして「サルバ自立支援パッド」についても、自立支援介護を支える新たなパッドとして、理解を深めていただけたことと思います。

セミナーを開催した地域以外のみなさまにも順次ご紹介をして参りますので、ぜひ当社担当までお問い合わせください。



CARE VIEW

医療、介護、福祉、保健などの様々な分野の業務に携わる人の横断的組織 福祉用具プランナー研究ネットワーク プラネット

福祉用具の利用者ニーズに対して、アセスメント、計画作成、評価までを行う専門家が「福祉用具プランナー」です。全国各地で活動するプランナーの情報共有や活動を支援する職種を超えた横断的組織「プラネット」が、2014年10月に誕生しました。



さらに「福祉用具プランナー管理指導者」という上位資格が3年前に設けられ、その1期生、2期生が中心となって「プラネット」を立ち上げました。「プラネット」代表の廣瀬英紀さんは、「設立の最大の目的は全国各地で活動する福祉用具従事者のポトムアップの向上です。それにはネットワークで情報を共有することが重要だと考えました」と話します。

● 全国各地のプランナーの自己研鑽を支援

プラネットは個人会員制で、福祉用具プランナーの資格を持たない人も準会員として入会できます。会員は現在約2500人で、2年間で2千人を目標としています。主にフェイスブックやホームページ上で情報発信を行い、会員による現場の報告や意見の交換、地区ごとの勉強会などを公開しています。また、設立目的の1つである研究報告や意見交換の場として、研究大会の開催があり、その第1回が2015年7月5日に開催されます。

大会にもご参加くださいと呼びかけています。

福祉用具プランナー研究ネットワーク「プラネット」事務局
電話:03-3266-6884 (代) (公益財団法人テクノイデ協会普及部内)
ホームページ <http://fukushiyougu-plannet.com/>

福祉用具プランナー研究ネットワーク 第1回研究大会
●開催予定日:2015年7月5日(日)
●会場:国際医療福祉大学大学院 東京青山キャンパス
●テーマ:「地域包括ケアの中の福祉用具・住環境整備——福祉用具プランナーの役割とは」
●内容:実践発表、自主企画展示、「日本福祉用具アワード」表彰式など

● 福祉系相談業務に携わる人のスキルアップ資格
介護保険で福祉用具を利用する際に、利用者や家族の希望や状況に合った福祉用具の選定や相談を行う専門職として「福祉用具専門相談員」があり、介護保険の指定福祉用具貸与販売事業所に配置が義務づけられています。これは、都道府県の指定する講習会を40時間受講することで誰でも取得できる資格です。「福祉用具プランナー」はさらにスキルアップを求める人の

の資格の一つで、公益財団法人テクノイデ協会が認定しています。すでに全国で1万2千人が資格を取得し、その内訳は福祉用具専門相談員が1/3、理学療法士・作業療法士が1/3、残りの1/3に看護師、介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、保健師、設計士などが含まれます。様々な職種が比較的均等に資格を取得しているのが特徴です。

資格	認定条件	認定
福祉用具専門相談員	都道府県の指定する講習会40時間を修了 受講資格は不要	厚生労働大臣
福祉用具プランナー	福祉用具専門相談員として2年以上従事し、 約100時間の研修を受講し、 修了試験に合格	公益財団法人テクノイデ協会
福祉用具プランナー管理指導者	約210時間の研修を受講	

特別養護老人ホーム 第三南陽園



人材不足をどう乗り切るか

杉並区の住宅街の一角。東京ドームの1.3倍という広大な敷地に3つの特別養護老人ホームをはじめ、病院、老人保健施設などが立ち並んでいます。その中の南陽園さんとは、介護保険制度の施行を控え、選ばれる施設になるために必要なものは何か?ということにDケアシステムの取り組みを通じて考え始めた頃、おむつ診断からのご提案を通じてお取引が開始されました。今回おじゃました第三南陽園さんは、2002年の開設。6階建てで222床(ショートステイ15床含)という、大きな施設です。これだけの規模だと人材の確保が大変なのでは?という問いに「今ほどこも同じような状況だとは思いますが、派遣のスタッフの力を借りて、どうかやりくりしています」とはサービス課長の丸山さん。昨今多くの介護現場で聞かれる人材不足への対応は、ここでも大きな課題となっているようです。「派遣の方を含め、新たに入ってくるスタッフのスキルアップは常に実施しています。3つの特養合同で年に3回の新人研修を行い、3ヶ月後にフォローアップを実施しています」。また法人の中には、人材育成を目的に設立された研修企画部もあるそうです。



◆ 本人の希望をかなえて要介護度改善

「ご自宅では介護力が足りなくてできないことも、施設でスタッフの手助けがあれば叶えられることはあります。もちろんリスクがあることも踏まえつつ、ご本人が今までやっておられたことをできるようにお手伝いするようにしています。その結果、平均要介護度が少しですが改善しました」。こうした取り組みは大変興味深く、意義のあることだと思います。

リスクマネジメントの観点からもご家族とのコミュニケーションが何より大切、との丸山課長の言葉からは、地域における特養の役割をしっかりと見据えた想いが感じられました。

オープン時には地域とのつながりを強化するため、おむつの勉強会を開催されたあしすとさん。デイサービス、ショートステイと、在宅介護を支える施設としての役割は、今後より一層重要になっていくことでしょう。

こんにちは

今回の「こんにちは」では、広島県福山市の複合型介護施設「あしすと」様、東京都杉並区の特別養護老人ホーム「第三南陽園」様に
おじゃました。



複合型介護施設

あしすと

その道のプロから学ぶ「あしすとアカデミア」



リハビリに特化したデイサービスとショートステイ、居宅介護支援事業からなる複合型介護施設あしすとさんは平成26年11月にオープンしたばかり。近隣には同法人が運営する有料老人ホームがあります。あしすとさんは自宅暮らしを「あしすと」することを理念に掲げており、その取り組みの一つにその道を極めたプロ講師によるカルチャークラブ「あしすとアカデミア」があります。「以前、隣にある同法人運営の有料老人ホームで10周年記念のパーティがあり、運良くプロのテノール歌手をお招きすることができました。するとご利用者の皆さんが感動して涙を流されたのです。その体験がきっかけとなって「あしすとアカデミア」が生まれました」と語るの、アイデアの発案者でもある礎野所長。あしすとアカデミアには写真やヨガ、茶道に華道と現在12のクラスがあります。生け花教室で生けた花はご自宅に持ち帰り、玄関に飾るご利用者さんもいらっしやるか。将来は施設内で作品の展示をしていく予定だそうです。そしてこのアカデミアの取り組み、各地にあるグループ内の他施設へも広がりを見せ始めているのだとか。



◆ バイクンで食べる楽しみと共に身のこなしを観察

あしすとさんではデイサービスの昼食に、バイクン形式を取り入れています。「食材ごとに最適なアイテムは何か?を検討するために、トングだけでも数十種類を購入して試しました」スタッフの皆さんの苦勞の成果が食事の楽しみにつながっています。ご自宅では食欲が無いという方もご自分で食べたいものを選ぶようになると、俄然食欲が増進するそうです。さらに、食事を取る動作の観察を通じ、身のこなしのレベル把握にもつながってまいります。

自立を支援するケアに
サルバ フレヌケア
自立支援パッド
尿とりパッド

立位交換をカンタンに

自立を支える3つの機能

1 立位交換をカンタンに

すぐあてられる

ノーモーションオープン



二つ折りのため、パッドの端を持つだけで片手で簡単に開きます。

迷わずあてられる

前後同一形状

前後が同一の形状なので、男女問わず前後の確認をする必要がなく、素早くあてられます。



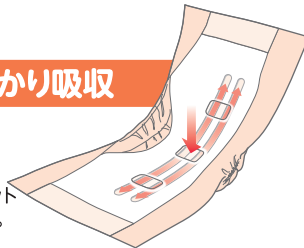
※イラストは自立支援パッドふつです。

2 座った姿勢でもしっかり吸収

尿を吸収体内部へ引き込む

超吸収スポット

上層吸収体に3カ所ある“超吸収スポット”が、尿を吸収体内部へと引き込みます。



尿を素早く拡散させる

超拡散スピードレイヤー

引き込まれた尿を素早く拡散、下層へ浸透させます。

吸収体全体に拡散・吸収する

地下水路機能

下層吸収体をくりぬいた地下水路構造を通じて、尿を吸収体全体へ拡散し、効率よく吸収します。

3 スレにくく、ズレてもモレにくい

フィットしてモレを防止

サイドフラップ包み込み形状

吸収体外にあるヒダを不織布で包み込むことで、フィット性を高め、モレを防ぎます。

高い次元のフィット感を実現

ハイフィットギャザー

レッグギャザーの働きで、体が動いても足回りにフィットした状態をキープします。また、高さ約10cmの立体ギャザーにより、万が一ズレた場合にもモレを防ぎます。

予防的スキンケアのために

素肌と同じ弱酸性素材

吸収体環境を弱酸性に近づけることで、カブレの原因の一つといわれるアルカリ性に傾いた尿からお肌を守ります。

※全ての方にあてはまる訳ではありません。

ムレを防止 透湿性素材

バックシート(防水材)に透湿性の素材を使用することで、不快なムレを軽減します。

においを抑える※

吸収ポリマー

吸収ポリマーがしっかり尿を吸収すると共に排尿後の気になるニオイを抑えます。

※アンモニア臭に対して



ふつう サイズ:20cm×52cm



ながめ サイズ:20cm×58cm

編集部より

平成27年度からの介護保険改訂の内容がようやく決まりました。この度の改訂で検討されていた、要介護度の改善に対する成功報酬については導入が見送られましたが、3年後の改訂時には導入の方向で進んでいると言われております。これは介護保険財政がひっ迫している状況においては当然の流れでしょう。

そうした背景を受け、白十字としても自立支援の介護に注目し、商品開発に取り組んで来ましたが、そして今年、満を持して“サルバ自立支援パッド”を新発売。自立支援介護を推進する先生方を招いて、自立支援介護セミナーと商品発表会を開催することができました。全く新しい視点から生まれた商品です。ぜひ一度、お試しください。

お問い合わせ
お便りは

白十字株式会社
「D-wing」編集部まで

〒171-8552
東京都豊島区高田3-23-12
TEL.03-3987-6974